



京山だより

平成26年6月30日

第4号

京ヶ瀬小学校

TEL 67-2103

HPアドレス <http://kyogase-es.agano.ed.jp/>

E-mail kyogase@kyogase-es.agano.ed.jp

体験活動について

教務主任 吉田 直彦

梅雨明けが待たれる今日この頃ですが、6月は、6年生の佐渡への修学旅行、5年生の五頭連峰少年自然の家での自然教室と宿泊を伴う体験活動が行われました。大きな天候の崩れもなく、計画通りに活動を行うことができました。その他にも京ヶ瀬小学校では、様々な教科や行事などで体験活動を行っています。

ところで体験活動とは

体験活動とは、子どもたちが身体全体で対象に働きかけ、かかわっていく活動のことです。この中には、対象となる実物に実際に関わっていく「直接体験」のほか、インターネットやテレビ等を介して感覚的に学びとる「間接体験」、シミュレーションや模型等を通じて模擬的に学ぶ「擬似体験」があります。しかし、「間接体験」や「擬似体験」の機会が圧倒的に多くなった今、子どもたちの成長にとって負の影響を及ぼしていることが懸念されています。そういった意味で、今後の教育において重視されなければならないのは、ヒト・モノや実社会に実際に触れ、かかわり合う「直接体験」であると考えられます。

体験活動で培われる力とは

体験活動は、豊かな人間性、自ら学び、自ら考える力などの生きる力の基盤、子どもの成長の糧としての役割が期待されています。具体的には、次のような点において効果があると考えられています。

- 現実の世界や生活などへの興味・関心、意欲の向上
- 問題発見や問題解決能力の育成
- 思考や理解の基盤づくり
- 教科等の「知」の総合化と実践化
- 自己との出会いと成就感や自尊感情の獲得
- 社会性や共に生きる力の育成
- 豊かな人間性や価値観の形成
- 基礎的な体力や心身の健康の保持増進



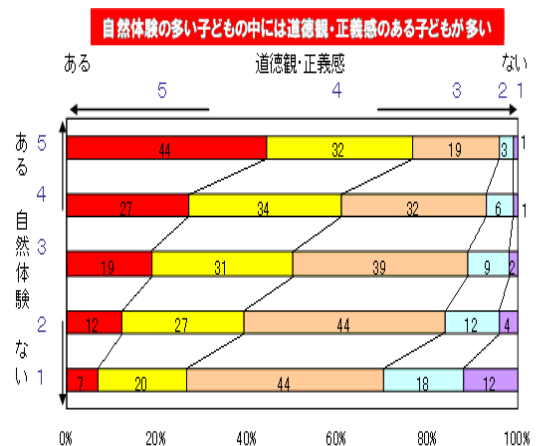
▲ 自然教室での一場面（沢登り）

以上文部科学省HPより

また、自然体験と道徳観・正義感にかかわって、右のような調査結果もあります。

毎年、自然教室で、沢登りなどの活動の手伝いをしてきましたが、一番に感じるのは、子どもたちのキラキラとした目です。学校では見られないような生き生きとした姿を見るにつけ、子どもの本来の姿であると感じさせられます。

9月には全校五頭登山を予定しています。学校では、今後も様々な体験を通して子どもたちの健やかな成長を促していきます。ご支援よろしくお祈いします。



※グラフ中の数値は5段階の割合を示す。
(H17独立行政法人国立青少年教育振興機構「青少年の自然体験活動等に関する実態調査」より)

6月16日(月)「防災教育の日」

災害は、いつどこで起こるかわかりません。そして、自分の命は自分で守らなければなりません。新潟県では、東日本大震災や中越大震災をはじめとする様々な災害の経験や教訓を正しく伝承するとともに、何よりも大切な命を守るために、子どもたちへの防災教育を強化しています。京ヶ瀬小学校では、50年前に新潟地震が発生した6月16日(月)を「防災教育の日」と称し、「地震に対する避難訓練」と「東日本大震災に関する講話と映像の視聴」「災害時非常食」を実施しました。また、各学級では、道徳や特別活動の時間に、新潟県防災教育プログラム「地震災害編」を活用した授業を1時間以上実践しました。

★2時間目「地震に対する避難訓練」

『地震により給食室より出火』を想定し、今年1回目の避難訓練を行いました。非常ベルの合図で放送を聞き、避難ルートを通して全校児童が速やかにグラウンドに集合しました。

★3時間目「東日本大震災に関する講話と映像の視聴」

東日本大震災で救助活動に従事された阿賀野警察署の梅川裕一巡査長をお招きし、ご講話をいただきました。3年前、梅川巡査長は大震災の2日後、救助隊としての任務を行い、避難所で生活したそうです。避難所での生活の様子やその中でお手伝いを進んでしていた子どもたちがいたこと、被災されてかけがいのない家族をなくした人々が大量にいたこと、何気ない生活がいかに幸せかを感じ1日1日を大切に生きてほしいことを話してくださいました。その後、津波災害の映像（防災教育プログラム「津波災害編」）を視聴しました。東日本大震災の津波の映像とその後の悲惨な状況に子どもたちも真剣に見入っていました。



★給食「災害時非常食体験」

給食の時間は、災害時非常食を体験しました。メニューは「缶入りパン、缶入りデザート、レトルトの豚汁、ペットボトルの水」。もちろん、ほとんどの児童は長期保存できる非常食を食べるのは初めてで、缶詰やレトルト食品を食べながら、災害の恐ろしさを改めて考える貴重な時間となりました。

◎授業後の子どもたちの感想から

- ・災害が起きたら、あわてずに行動したい。
- ・災害では悲しいことが多く起こることが分かった。
- ・津波でお母さんを亡くした女の子の話を聞きました。避難所でお手伝いをした女の子はすごいと思う。
- ・津波の映画を見ました。堅い建物もぐちゃぐちゃになっていて怖かったです。
- ・非常食の水や缶詰、パンを食べました。地震や津波の時に缶詰しか食べられなくて大変だと思いました。災害が起きないといいと思います。

防災教育プログラム「地震災害編」低学年のワークシートの1例です。



心耕し部の取り組みについて

心耕し部主任 江部 裕子

今年度は統合1年目にあたり、子どもたちのより良い人間関係づくりを第一に考え、互いにあいさつ合ったり、温かい言葉を掛け合ったりできるよう、支援していきたいと思えます。子どもたちのよい姿が見られましたら、どんどんお知らせください。

心耕し部の今年度の取り組みの柱は、次の3つです。

① 「運動会・五頭登山・音楽発表会・6年生を送る会」の4つの学校行事では、めあてや振り返りを元に、学年・学級集会を実施し、めあての達成率を90%以上にします。

- ・行事に向けて、自分や友だちのために頑張るめあてを決め、紹介し合います。
- ・自分の頑張りや友だちの頑張りを認め、賞賛し合う場を設定します。

② 進んであいさつをしたり、温かい言葉を遣う強調週間を実施したりして、年間を通した取り組みの励みとます。

- ・あいさつ運動「あいさつの木」(おはよう20人)、職員あいさつパワーアップ・・・5月
- ・親子でのあいさつ運動「親子あいさつずもう」・・・10月
- ・温かい言葉運動「あたたかハートの木」・・・12月

③ 温かい人間関係づくりを目指した活動を実施します。

- ・学級、学年では、グループ学習、お楽しみ会、コスモス遊び等を通して、温かい関係づくりの基礎を築きます。
- ・コスモスタイム(水曜日の昼休み後半20分)を活用し、学年・学級遊び、コスモス読み聞かせ、コスモス班遊び等を行います。
- ・アンケートや個別の面談を通して一人一人の思いや願いを把握し、子どもたちの心に寄り添う支援をします。

6月までの取り組みから



運動会

～アンケートの結果より～

運動会のめあて達成 100%

(応援・競技・係)

友だちの頑張りを承認 99%



あいさつ・温かい言葉づかい

～あいさつ運動「あいさつの木」より～

・あいさつ運動期間中の「20人以上にあいさつ」について

80%～99%達成・・・10クラス

100%達成・・・2クラス



温かい人間関係づくり

「コスモス読み聞かせ」より

6年生の子ども達が紙芝居や絵本を選び、各教室で、下学年の児童に読み聞かせをしています。どの班も、6年生の読み書かせを真剣に聞き入っていました。

修学旅行(6年生)

6月4日(水)と5日(木)に、6年生が1泊2日の佐渡への修学旅行に行ってきました。1日目は、「町並み散策とたらい舟体験」、相川技能伝承館での「ろくろ体験」、「裂き織り体験」に分かれ、佐渡特有の体験活動を楽しみました。その後、尖閣湾での海中透視船に乗り、海底を観察。夜はホテルで鬼太鼓の鑑賞をしました。2日目は、佐渡金山、佐渡歴史伝承館、西三川ゴールドパーク、トキの森公園と様々な施設を訪問し、佐渡を思う存分満喫してきました。子どもたちにとって思い出に残る楽しい2日間となりました。



自然教室(5年生)

6月19日(木)、20日(金)に、5年生の自然教室が行われました。1日目はオリエンテーリングと野外炊飯、夜はキャンプファイヤー、2日目は沢登りの日程を計画どおり実施することができました。水温が低い中での沢登りは大変でしたが、声を掛け合い、踏ん張って、全員がゴールの魚止めの滝まで登りることができました。ご協力いただいたボランティアの皆様、ありがとうございました。



7月のよてい

- 1日(火) 全校朝会
- 2日(水) 永寿園訪問(2年)
コスモスタイム(自由)
- 3日(水) おはなしの時間
市教育センター訪問
- 4日(金) 学校評価アンケート配布
- 5日(土) 一日学習参観
学年・学級懇談会
プール監視講習会
PTA 救急法講習会
PTA 執行部会
- 8日(火) PTA 救急法講習会
期末清掃(~12日)
- 9日(水) 学習状況調査(4~6年)
ALT
- 10日(木) 学習状況調査(4~6年)
コスモスタイム(学級)
- 14日(月) 地域子ども会
PTA 育成委員会
- 16日(水) 避難訓練(水害)
コスモスタイム(読み聞かせ)
- 17日(木) コスモス集会(運動委員会)
- 21日(月) 海の日
- 22日(火) 給食最終日
- 23日(水) 40分授業4校時
ALT
- 24日(木) 40分授業4校時
- 25日(金) 終業式
- 26日(土) 夏季休業(~8/31)
- ※PTA プール開放(7/28~8/8)
- ※図書室開放(13日, 14日, 15日, 22日, 土日を除く全日)

阿賀野市誕生10周年記念事業「市内小中学校活動交歓発表会」

6月22日(日)の午前中、市内小中学校活動交歓発表会が水原総合体育館で行われました。京ヶ瀬小学校からは、7名の代表児童が参加し、京ヶ瀬小学校の児童会活動を映像を交えながら紹介しました。堂々とした立派な発表でした。各小学校の発表と中学校の吹奏楽部による演奏、佐藤英里(さとうひらり)さんのコンサート等、発表会が盛大に行われました。

